

(3) 資機材・製品 平成21年9月1日

タナック 安価に小ロット対応 ラベル専用レーザープリンタ

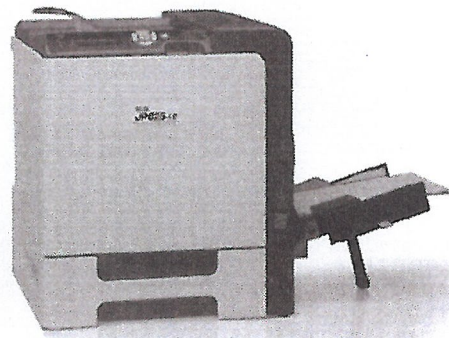
㈱タナック(大阪市北区天満、藤河和子社長)はこのほど、ラベル専用のフルカラーレーザープリンタ「JP625-LC」を発売した。

同製品はカラーラベルの製作に対応した小ロット向けレーザープリンタ。A4サイズまでの枚葉用紙に出力可能で、一般の粘着紙はもちろん、合成紙やPET

素材にも出力できる。出力速度は毎分30枚(モノクロ35枚)、厚手の紙の場合で12枚と比較的高速での出力が可能。出力解像度は9600(相当)×

600dpiで、4ポイント前後の文字まで再現する。印字色表現能力も、1670万色と高い描画能力を実現。「イメージ・スタビライジング技術」により、3.5%以下の低密度印字を続けても、色むらが発生しない。

バリアブルや連番出力に対応しており、商品、表示ラベルのほか、くじや番号札の出力にも適している。このほか、耐久性の高さも特徴で、2回のオーバーホールにより、180万枚



「JP625-LC」

の出力を保証する。本体サイズは680(W)×526(D)×462(H)mm、重量は47kg。価格は120万円(税別)。

同社では本体に合わせ、カッティングプロッタやラミネーターをセットにしたシステムを提案しており、設置・教育費などと合わせた標準システムは、約216万円(税別)。

販売担当者は「小ロット製品に加え、急ぎのサンプル製作に対応したいという要望があり同機を開発した。比較的安価に導入いただける製品なので、多くの方に訴求したい」と話す。ラベル業界ではすでに導入した会社もあり、今後さらにユーザーを獲得する構えだ。

問い合わせは(株)タナック 6352-2421まで。